いわき民報

發行所
平市田町48 電381．176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

神谷村合併の前途に暗影

反對七十四%賛成十四%

壓倒的反對の意志表示

青年會で世論調査

平市と神谷村の合併問題について神谷村青年會（會長志賀傳吉氏）では神谷村民がどう云う意嚮をもつているか合併是か非かの世論調査を行つた結果（鎌田部落は未完了）反對七十四%、賛成十四%で壓倒的に反對の聲が強いことが判明此の旨合併審議の參考資料にして欲しいと十日村長、村會議長の手許に提出したが、これによつて合併の前途に大きな暗影を投げかけたものとして非常に注目されて來た、なお市に隣接している鎌田部落民の意嚮はまだ調査完了しないが恐らく賛否同數位でないかと見ている、調査方法は全村各戶に調査表を配り有權者の記名調印を得たものである、調査一覽表左の如し

平市合併賛否世論調査表

部落名	反對	賛成	考慮中	無効	調査人員
中神谷	三五五	二一	一五	―	三九一
鹽	二一八	三八	六	―	二六三
鎌田	―	―	―	―	―
上神谷	二三七	四六	一九	一	三〇三
上片寄	七六	九七	六八	―	二四一
下片寄	一六七	―	二	六	一八五
計	九五三（七四%）	一九二（一四%）	一三〇	七	一二八二

村を維持し發展圖る

神谷村愛村同志會結成へ

神谷村では合併問題や中學建設問題等村政創始以來の重大時機に當面したので青年層が蹶起し別項の如き合併問題の世論調査を行つたが、今度は志賀光義、志賀榮兩氏が代表となり愛村同志會を結成すべく旣にこれが準備會を設けたが一、兩日中左の如き趣意書を作り結成に邁進することになつた

愛村同志會結成の趣意愛鄉の精神旺盛な事は日本人の特性である日本の急促なる隆運の發展も又實に是の精神に起因する

然るに現今の社會特に終戰後の世相は個人の自由及び幸福を追求するの余り自己の義務を忘れ權利のみを主張し世の爲人の爲と云う事が極度に薄らいたる事は甚だ遺憾とする處であるここに於て神谷村の現狀をつらつら眺めたる時學制改革に依る平第二中學校建設問題、平市合併問題其の他重要問題累積し將に千歳一遇の重大時期である、此の時機及び村民各自が犧牲獻身の農民魂を持つて起ち上らなかつたら悔を後日に殘す恐れがある、自己の名譽の爲には言を左右にし惡質な陰謀を凝らしたり又自己の利欲の爲には義務を忘れ節操を曲げる如き輩があつたとするならば吾々は村將來の爲斷乎排擊すべきである、シャウプ氏の稅制改革は決して平市合併を意味するものではなくむしろ農村は農村としての行き方を強調するものである、特に神谷村は地理的に惠まれ農業以外の所得多く村財產は少くとも村民は豐である事を忘れてはならない斯くの如き惠まれた神谷村を維持し發展を計る事こそ吾々村民の義務である、故に吾々は愛村の同志を募り愛村同志會を結成しボス政治を排擊し村民の世論に依り日本一明朗な村を創る決意であり村民多數の御參加を希望する次第である

昭和二十四年十二月
愛村同志會準備會
代表 志賀光義
志賀榮
村民各位

選擧對策を協議

十日夜民自黨平支部役員會

民自黨平支部役員大會は十日午後六時から本社ホールで開く、協議事項は參院補缺選擧並に知事選擧對策その他である

追加案附議

定例市會に

平市では十四日から開く定例市會を前にして十二日午後一時より財政委員會を開き市會に提出する追加豫算案百八十六万八千円について審議する

調停委會

湯本で開催

平調停裁判委員會は九日午後一時から湯本町松柏館で開催、出席者は松浦福島地方裁判所長、同事務局長、地裁平支部、家裁所家事審判各支部判事及び委員五十余名で調停事務について種々審議した

縣下一の消防筒喞購入

小名濱町の消火陣充實す

小名濱町消防團では九十五万円を投じ日本造機から四十九年（後期）型消防自動車をこの程購入した、これで同町の消防自動車は本日水藥を加えて五台となり郡下で一番充實したことになる、なお今度購入した新ポンプは縣下一を誇る高性能車である

短歌誌多珂發刊

短歌雜誌『多珂』二號は今回發刊された、發行所は礒原鈴木清之氏であるが、平でも佐藤滑長氏ら同人があり四六版十五頁内容も豐富である

補正量米七萬六千石

甘諸は六十七萬六千貫

十日 地方事務所で割當會議

石城地方農業調整委員會では縣農調委で決つた石城郡下（平市も含む）の今年度の補正量米七万六千百五十八石、甘藷六十七万六千貫の町村割當について十日午前十時より石城地方事務所會議室に委員會を開きこれが方針を決めることになつた

今度の補正量を見ると米の場合は事前割當八万二千八百八十五石に對し六千七百二十七石の減で昨年の四千二石減よりも補止減量二千余石も多くなつた、これは潮、虫、病害で思つたより減收を豫想されたからである、甘藷は事前割當七十一万貫に對し三万四千貫の減となつているが昨年は補止割當で十四万九千貫も減つているので十万貫以上も昨年より少ないことになる、石城地方の甘藷作柄がよかつたためと甘藷の供出を農家の方でむしろ望んでいるため大した影響はないと石城地方事務所でもこれには樂觀している

なおこれが町村割當を前にして早くも石城地方事務所には大巾な補正量の割當を望む各町村の陳情團が押寄せている

新運營に意見發表

學校經營協議會開く

縣教育委員會縣小中學校長協議會主催の平石城地區學校經營協議會は七、八の兩日午前九時から各小中學校長關係者等百名が平一小講堂に集つて開き縣敎育長代理佐藤調査課長の挨拶があつて後新しい學校の施設はどうしたらよいかの議題のもとに平一中中島校長、藤原高木校長の意見の發表があつて左のごとく分科會の協議に移つた

▽學習指導問題は澤渡小西牧校長の司會でカリキユラム及び敎え方に就て▽兒童生徒職員組織と活動は好間一小横田校長司會で生徒自治會について▽物的環境は平二小新家校長司會で圖書室の完備等について▽健康敎育は錦中佐川校長司會で校庭の整備並に施設及行事について▽社會關聯施設は泉小樋口校長司會で公民館PTAの運營について▽職業敎育は内郷一中田子校長の不振の原因、敎師の養成について各代表者の發表があり質疑應答を行つた

各分科會とも主として運營に伴う費用と敎育者の養成とが熱望されたがシャウプ勸告案による市町村獨立維持の學校運營を行うには學校長自体が立派な人格者でなければならないという立場に置かれ、この協議會も敎師を敎育するには非常に有效であり今後の敎育に役立つものとされた、なおこれらの研究議題は各分科會に依つて記録され各小中學校の敎育資料として配布される

校長研究會

十二日開催

平市小中學校長研究協議會は十二日午後一時半から平一小に開き冬休中の敎員の生活と兒童指導、カリキユラムについて協議する

縣稅滯納整理へ

愈よ繰出す

石城地方事務所では九日より二十日まで租稅完納運動強調期間に呼應してこの二日間を滯納整理期間と定め稅務課員を以つて四班に分け小名濱、四倉、江名、内郷、平の一市四ヵ町の滯納徵收運動を始めた

金古議長ら同窓會開く

廿一日ブラジルで

金古市會議長ら腕白な小學生時代の同窓生は市内に廿三名居るが、四十年振りで舊交をあたためようと來る二十一日夜田町ブラジルで同窓會兼ぼう年會を開くことになつた、同窓生の主なる顏觸れは佐藤源吉市議、佐藤幸太郎、和久井長久氏らで童心にかえつて親しい一夕を語り會うと云う

人妻殺し

十日實地檢證

執念を抱いて人妻である双葉郡富岡町小濱仕立業猪狩ヘセさん（二二）を畠に草刈りに來たところを殺害した同村無職佐藤平（二四）にかかる現場實地檢證は十四日午前十時から地裁平支部の志村、猪狩安藤三判事、地檢平支部から松本檢事等一行が現場に出張被告人立合で犯行當時の現場の模様を檢證する

山田社長執行猶豫

公務執行妨害

昨年二月詐欺傷害、横領罪で起訴された勿來町窪田山田組興業株式會社取締役社長山田義一（四四）の最終公判は八日午後一時から地裁平支部に猪狩判事係りで開廷、横領罪については責任が明かでない理由で無罪、その他詐欺、公務執行妨害、傷害については有罪となり懲役一年六月（求刑同）執行猶豫四年間の判決言渡しがあつた

高校生に暴行

兩名を檢擧

平市南町無職村上清（二〇）同白銀町露天商富永某（一九）の兩名は七日午後九時頃内郷町内町内郷高校二年生宮川浩一君（一九）を平驛待合室入口にある賣店の側の暗がりに連れ込み暴行を加えている所を現行犯として平市署に捕まつた

天氣予報

九日

【今晩】北よりの風相當寒くよい天氣

【明日】北西の風やや強く朝は霜がふる、日中は一時南よりの風となり暖かなよい天氣だが夕刻ごろ海雲が擴がる

海上はまだ季節風が強いから船舶は注意を要するなお空氣が乾燥しているから火の元に注意するよう

寶光院 葬送の際は御多忙中遠路態々御會葬を忝うし其の上御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します 拜趨御禮申上可き處略儀ながら紙上を以て御禮申し上げます

昭和二十四年十二月九日
平市新川町一九番地
喪主 諸橋正次
外 親戚一同

小額月賦販賣
ツガミミシン
ミートミシン
コクサイミシン
代理店
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

旭式煎餅燒機の實演販賣
大小厚薄自由、燃料は何でも可
特價二、五〇〇円
◇…特約店の需にも應ず
平市一丁目
旭屋金物店

女中さん（四名位）至急募集
二十才ー三十才
希望者面談
喫茶と輕食 惠比壽
湯本町東町佐野屋前

忘年會新年會には
是非御利用下さい
安直にサービス致します
（酒持込歡迎）
女中さん入用（二十才前後）
御館料理 燕樂
民衆劇場裏燕樂小路

三翠流花道 盛花、投入、池坊生花
▲敎場＝田町三光館内（毎週土十二ー十六時）平市公會堂通平敎場（毎週金十二ー十七時）平トモホール（毎月第三日曜十一ー十五時）▲研究會＝マル
▲事務所平市才槌小路十八 三翠流みどり會

歳末奉仕
◎御買上毎に粗品呈上
◎サービス品毎日追加提供
衣料品の店
かみや
平市二丁目電256

服地大特賣會
12月10日より3日間

紬糸服地	150円
同	210円
絹紡服地	300円
紺サージ	220円
格子服地	180円
同	190円

放出綿布
3尺2寸巾 152円30
叒川又商店
平・白銀・電523

夜長の娯樂は圍碁將棋！
用具各種豊富に取揃えました
御用命を御待ち致して居ります
◎碁石 高級品 二五〇〇円より 初心者練習用 一八〇〇円まで
◎將棋駒 一〇円より二五〇円位まで
平驛前 いづみや 電三四八

土曜 日曜 特賣デー
ミカン 最上百匁十円ヨリ百匁十七円マデ
電球 マツダ電球一個毎二十円割引
鳥折帽子 定價ノ三割引
玩具 特賣品多數
牛豚肉
滋養豊富な鍋材料には是非品質第一の藤越へ
宴會、會合等には御手輕な味自慢のトンカツ、コロッケを…其他御注文に應じ調理致します
デパート 藤越（ふじこし）
平市銀座通 電265

AMPC募集作文入選作品

三等三席

私のお母さん

一小六年 久楢美枝

お母さん…お母さん…おかあーさん、呼べば呼ぶほどなつかしいひびき、どこにいてもお母さんのことを思うと何かしらほのぼのと心の中があたたかくなるような氣持がします、だれでもそうでしようが。お母さんほど好きな人はないでしようといつて私のお母さんはとりたててかわつたところもないへいぼんなふつうの人です。よそのお母さんの樣にパーマをかけたりもしないしおしやれもしないで毎日子供たちのためにいそがしく仕事をしているのです。私達が悪い時はどこまでも叱り遊ぶ時は一諸に歌つたりお話したりして遊んでくれます。女學校の時ならつた歌などを致えてくれたりします。私がお父さんに叱られるとかばつてくれます、そして後になつてよく言いきかせてくれるのです。いつもなのでお父さんは「お前が甘やかしておくからいけない」とお母さんをおこりますので私はほんとにすまないと思います。よく『美枝はそこなしのお人よし、てんしんらんまんだ』とあきれられるのですが本當に私は馬鹿なのかしらと自分でも思う時があるくらい。御飯の時などだまつてたべるようにと今しかられてもすぐにペラペラとしやべつてしまうのです『一分間もだまつていない』としかられるのですが全く一寸だまつていると息がつまりそうになるのです

家は引揚なので樂な生活ではありません、けれどもお母さんはとぼしい中からいろいろと考えくりまわして私の服を縫つたり編んだりして作つてくれます。お母さんも昔は着物でも何でもあつたのに今はそまつなみなりをしているのを見ると氣のどくに思います。しかしお母さんはそんなことはちつとも苦にはしません、毎日朗らかにくらしています。今は弟も五つなので前ほどせわしくはない樣ですがでもやつぱり何かといそがしいことと思います。私達にも『どんなに家が貧しくとも上には上があるのだ、下には下があるのだからこうしてくらしている今の生活をありがたいと思つて素直な氣持だけは忘れてはいけません』とよくいわれますそれですなおにしようと思うのですがついすぐにふくれてしまいます

こんなことがありました

お父さんにしかられてついいつものくせでふくれてしまつたらお母さんが『ふくれた、ふくれた紙風船、ぶすくれるのはだれでしよう、そんな人は表に出してしまいましよう』とおもしろい節をつけて歌うので私もついにこにこして妹と二人でおどつたらお父さんに『お父さんのはな先でおしりをふつておどるやつがあるか』と又しかられてみんなで大笑いしました。こんな調子でなるべく家の中を暗くしないようにと氣をつけていられるのです

でも『流れる星は生きている』という本をよんで聲をだして泣く樣なおかあさんでもあるのです、わたくしの弟も滿州で終戰後チフテリヤで死んだのです、今生きていたら一年生でしたのに可愛想なことをしました。その時のおかあさんの氣持はどんなだつたろうと思うと涙が出てきます

わたくしはおかあさんのいうことをよくきいて一生けんめいに勉強して大きくなつておかあさんが本當に安心される樣な子供になりたいと思います。

この作文を書き始める前何を書いていいのやら半日はえんぴつを持つたまま紙とにらめつこしました『ほう大したもんだわ、想をねることで半日余、大けつ作が出來ることでしよう』とおかあさんにいわれましたが實際今まであまりにおかあさんというものを輕く見すぎていたために何の考えも浮ばないのでしたが、さて書き始めてみればいくらかいても書き足りないということがわかりました

わたしのすきなやさしいおかあさん、お体をだいじにしてげんきでいて下さい。今まで何ごとにもあまり惠まれなかつたおかあさんにその中には神樣も幸を惠んで下さる樣にわたしもお祈りしたいと思います。

悔悟の明け暮れを送る

殺人鬼大谷を獄舍に訪る

高久村一家四人殺し事件の殺人鬼大谷欣完（二〇）はその後も近く開かれる公判を前に依然として强盜を否認し續けているがかえり見て五カ月間の獄中生活の間に心境は色々に變轉したらしく一時は良心の苛責に苦悶し夜は一睡もしないで斷末魔の叫びを續けたり狂人の如く變り果てたがその後平靜さを取戻し今は罪の宣告を待つている…被告大谷に記者はその心境を訊くべく八日地檢平支部中村事務官に願い訊ねて見た

欣完は詰えりのこんの學生服を着て幾分蒼ざめたやつれた顔をして所員に連れられ控室に入つて來ただれが見てもこれが殺人鬼とはと…一見しただけでは思えない程欣完は表面柔和な線をもつた男で純情型の青年にも見える、中村事務官とは取調べられた關係から隨分親しいように見えた、一旦犯した罪に對する話に移ると大谷は唯默つたまま少時は堅く口を閉じて眼をしばたき一言も語らなかつた、ややたつて欣完は『この前の實地檢證の時被害者の家へ立寄つて線香をあげて來ました、それからと云うものは心が落着いたような感じになれましたが』と語り思いあまつたようにボロ〱と大粒の涙をこぼし終にわッと机の上に泣き伏した、二、三カ月前には悶々と苦しんだらしい『私は今被害者の人達に少しでも罪亡しが出來たらと考え毎日祈禱しております、私もこの頃は佛の世界に入れたようにおもい今はひたすらに座禪をくみ無我の境にひたつております』と絶えられない苦悶の果に佛導を求めた自分の心境を言葉少なに語つた、この場合の欣完のすがたにはなにか人間的なものを記者は感じたが、語る時の欣完はなにか襲われるような執念から絶えず表情をして身をふるわすのだつた更に欣完は『私は今唯一人お釋迦樣を信ずるのみです』と語り記者に次の二句を寄せた

何にも捉われず
源生する時日をのぞむ

秋月のように欣完は
心と体を調える

聞けば欣完は短歌がとても好きなようである、獄中では欣完の兄が差入れてくれる佛敎の本や武者小路著の『人生讀本』などを讀んでいるそうでその合間に短歌を詠んでいるようである、最後に中村事務官から芥川龍之助著の釋伽に關する『くもの糸』の話をきかされ涙を流して一人うなづいていた（S）

混聲合唱團記念演奏會

十一日開く

磐城混聲合唱團（IMC）では發足一周年を記念して來る十一日（日）午前十時より平三小講堂で演奏會を開き終つて懇談會を催す

結核死亡千人に一、六人

早期診療せよと注意を喚起

平市社會課では結核患者の早期診療について一般市民に注意をうながしているが今課の調査による本年一月から十一月末日現在の統計によると死亡者二百二名中五十一名が結核で死亡している

これを平市の人口三万四千人に見た場合千人の中一人六分ということになつて居り患者數は少くみても千人中には三、四人は居るものと豫想しているが、中には診療を受けないものや病名をかくしているものが大部分で切角の保健所の利用者はごく一部の者だけで、あとは極祕の中に診療手當をしてもらえることを全く知らない結果であると言つている、早期發見による手當を持つて他人に迷惑を及ぼさないためには自分から進んで市役所や保健所を利用して誰もが一年中を結核豫防週間としてこの國恥病を驅逐しようと言つている

この統計による五十一名の結核死亡者は平均二十才から三十才迄で女子六〇%男子四十%原因は主として自己療法によつていよいよとなつてから醫師に見てもらつたのがほとんどである、

産業文化祭に映畫館も協力

十七日より三日間開かれる磐城産業文化祭に平市内の四映畫常設館も協力することになり、八日午前十時から業者側と同文化祭事務局が協議した結果、この期間中各映畫館は農村向け番組を特にくみ入場料も二割引の四十円で觀覽させることに決定した

昭年二十五年の

いわき民報に何を望むか

新聞及び一般印刷全般
記事一面及び二面
讀物・特集・廣告など

を官製葉書に一枚一案でお書きの上本月二十日までに本社宛御送附下さい、優秀な御意見には薄謝を差上げます

平市田町四八
いわき民報社

密獵の取締

徹底的に

狩獵解禁とともに最近無許可で銃砲等を所持荒している者が現われていると石城地方事務所林務課では取締りに躍氣となつている特に空氣銃の所持に就いては法律第一一〇號第三條によりいかなる空氣銃でも許可を得ず狩獵をなした場合は違反であると注意している而し使用せず所持している場合は公安委員會の許可書は必要ないが現在まで林務課に届出のあつた空氣銃はたつた二件で密獵は徹底的に取締まつているが中學生が保護鳥を捕るのでこの方面の取締りにも乘出している

學童と寄生虫について

平第二小學校 淺野トシエ

『隨想』

兒童の一日の疾病のうちで現在のところ腹痛が非常に多い樣であります此の腹痛は一体何が原因しておるのでありましようか私はむづかしい醫學的の事はわかりませんが、兒童の容態でほぼ知る事が出來ます、我が校の五%、いやそれ以上は寄生虫を持つております

或る日低學年の身体檢査の時でした、急にお腹が痛み出して悲痛な顔をしている女兒童がおりましたので鎭痛藥をあたえて寢かせてやろうとおもつて、おりますうちに、すわつたままそこえ下痢をしてしまい困つた顔をしております家が近いと云うので擔任の致官に相談してすぐ歸校させ後始末をしようと思つて何げなくのぞきますと阿然！かぞえきれぬ程の小さな蛔虫がうようよしているではありませんか、ああやつぱりそうだ、あの兒も此の蛔虫でくるしんでいたのです、腹痛を訴えて衞生室に來る兒童達は蛔虫が原因している樣であります、貧血を起して顔色はわるく、はき氣をする元氣が無い、甚だしいのは精神に異常をきたしている兒童さえあり、發育盛りの兒童達にとつては最惡の敵であります

お手々つないで！とうたつている、あの兒童達のお腹にも蛔虫が宿つているのでしよう、毎日勉强する兒童達の身体や精神上に如何に、惡影響を及ぼしているか申すまでも無い事と思います、學校に於ても一カ月に一回程蛔虫劑を服用させ此の撲滅に努力致そうと思つておるのですが藥が高くそのわりに、効果が少ないので、家庭へ希望をとる樣になる、そうしますと事情のゆるす兒童は何時でも服用出來ますが、家庭の事情のゆるさない兒童は何時も服用出來ず益々健康狀態が惡くなり何かにつけ、おくれて行く樣になつてしまいます、實に氣の毒になつてしまいます

これに對して、私は何時も痛切に、感じさせられている事があります、どうかして全部に服用させたいそしてみんな明るい健康な子供達になつて戴きたいと何時も腦裡からはなれませんサントニンの樣な効果の有る藥を學童達のためにやすく毎月配給になり一カ月に一度は必ず驅除出來る樣になりましたらどんなに、明るい學校生活が出來る事でしよう兒童の健康は益々向上し健全な精神で學ぶことが出來る事と思います、これだけに日本はまだ進歩していないでせうか、これが第一の問題であります

再建日本を立派に、きずき上げますには、先づ第一に現在の學童達の健康な身体を作らなければならないと思います、明るい人間が出來そーて明るい社會が出來初めて明るい日本が出來るのでせう、それと同事に家庭の調理主であります、お母樣方にもつともつと衞生方面の知識をもつと學んで蔓延致しておる今日これに對しての常識をもつと學んで戴きたいと希望致すものであります、そして學校と常に協力してお子樣方の健康の增進につとめて戴きたいと思います

土木建築請負
製函製材
平土地住宅有限會社
社長 正木昌次郎
平市ネギ町三八
電話一〇一〇番

歳末大賣出し
12月15日より末日まで
現金摑取り
稅金完納の爲め
大型掛時計 保證付
市價2000円の品を
特價1200圓
五十名樣限り
お買上千円以上の方 1円貨を
百円內〃 10錢貨を
一回摑み取り
誠光堂
平市田町銀座通（電998）

電話五二〇番
元ノ電話番號ニ
復活致シマシタ
御料理 すき燒
山茶荘（つばき）
平市仲田町69

Xマス デコレーション
セツト 250円より
〔特價大奉仕〕
良い子の贈り物は是非當店で
森下玩具店
平市一丁目

おいしい
支那そばは
專門店の
華香樓へ
電七〇二番
出前迅速

DAIKOKUYA
12月10日より20日まで
全店 歳暮大賣出し
奉仕 新設＝御買徳品賣場
同 ＝自動値下り特賣場
自動値下り特賣場とは…？
店へ出した品が12日目に25%値下して18日目に50%値下りし24日目に75%値下りして30日目には無料
御贈答に商品券を
大黒屋
平三
電134

募集
助産婦實地見習若干名
御希望の方は急至御來談下さい
猪狩止子
平市五丁目三
電四九一番

耳鼻咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平驛前（電一二一番）

家具は……
平市一丁目
和久井屋
電話四〇五 七七二番

「霜降牛肉」
緑屋牛肉店
平市中央通り 電七九四

銘木
ベニヤ板各種
床柱天井板
建築木材一式
織田銘木店
平市一丁目二五
電話（平）店 四六〇五
工場 四二三